

事業所名

S. I. C. KIDS尾張旭校

児童発達支援 支援プログラム

作成日

6年

12月

19日

法人（事業所）理念		子どもたち一人ひとりの個性と可能性を大切に、社会の一員として自立し笑顔で過ごせる未来を創造するためにサポートしてまいります。						
支援方針		<ul style="list-style-type: none"> ・お客様の個別ニーズに応じたオーダーメイドの療育プログラムを作成し、発達に必要な療育を集中的に、個別に行う環境を整え、支援を行います。 ・発達の土台である感覚統合（視覚・聴覚・触覚・前庭覚・固有覚）、ビジョントレーニングやワーキングメモリを高めるなど、多様な手法を組み合わせ、総合的にサポートします。 						
営業時間		月～金	11時	0分から	19時	0分まで	送迎実施の有無	あり <input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/>
		土・日・祝	9時	0分から	17時	0分まで		
支 援 内 容								
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> ・ご利用毎の体温測定により健康状態を把握した上で支援提供をします。 ・運動により質のよい睡眠促進を目指します。 ・構造化（荷物置き場の明確化等）による安心・安定した精神状態での支援提供を行います。 ・衣服の着脱、排泄等の日常生活に必要な自己管理スキルを個別指導で行います。 						
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> ・ビジョントレーニングを行うことで、視覚的空間認識力と目と手の協調を伸ばしたり、視覚処理の課題を通じて、情報処理力と集中力を高めます。 ・粗大運動を行うことで、体幹とバランス感覚を向上させ、姿勢の保持や安定感、崩れた姿勢からの立て直しなどの運動機能の発達を促します。 ・微細運動を行うことで指先の力や触覚、固有覚等の感覚を促進します。 ・感覚統合トレーニングを行うことで、感覚の過敏や鈍麻が整えられるような支援を提供しています。 						
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> ・ワーキングメモリ課題で、視覚模倣を使用し、視覚的情報保持と処理能力を高めます。短期記憶とワーキングメモリを強化し、日常生活での課題解決能力を育成します。 ・自発的に危険回避行動が取れるよう判断力を養っていきます。 ・好きなことに集中して取り組むことで集中力を養い、必要ところで集中力が発揮できるようにしていきます。 ・気持ちの切り替えを行わなければならない機会に対応できるように支援していきます。 ・他のお子様と同じ空間で過ごす時の適切な行動を促していきます。 ・スケジュールを可視化することで、見通しを持って行動したり、相手のペースで過ごす時間が延びるようにしていきます。 						
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ・砂文字や粘土文字などを使用し触角と視覚を融合した文字学習を行い、書字能力が向上するように支援していきます。 ・指導員との1対1の個別支援により、個々の発達段階に合わせて適切な表情や行動を促していきます。 ・筆談や絵カードを使用して、言語が苦手なお子様の感情表現や意思表示が伝えられるように支援していきます。 ・語彙力の向上のために、個々の発達に合わせた言葉遣いや言い回し、伝え方を用います。 						
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> ・愛着の形成が心の発達の土台になるので、まずは安心、安全な場所・人であることを伝えていきます。 ・かかわる人へ興味関心をもって、適切ななかかわり方ができるように支援していきます。 ・集団参加へ向けたSST（ソーシャルスキルトレーニング）を行います。 ・トライしてみたらできた、という経験を繰り返すことにより自己肯定感の向上を図ります。 ・施設内でのルールや指示を理解して、社会性と協調性を養い、社会的スキルを育成していきます。 						
家族支援		<ul style="list-style-type: none"> ・保護者の方の送迎の際には当日のご様子や最近のご様子の共有を行います。 ・保護者の方との面談を通じてご家庭での様子、事業所での様子の共有を行い、お子様の発達状況や特性の理解に向けたご相談、困りごとや兄弟姉妹へのご相談にも対応していきます。 			移行支援		<ul style="list-style-type: none"> ・進路や移行先の選択についてのご相談や準備についての支援を行います。 ・移行先との連携を密にし、必要に応じてフォローアップを行い、お子様の不安やストレスを軽減します。 ・インクルージョンの促進。 	

<p>地域支援・地域連携</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・相談支援事業所や障害福祉サービス事業所、基幹支援センターとの連携を行います。 ・併用事業所や学校との情報共有、支援方法や環境調整の情報連携を行います。 ・医療機関との情報連携や調整を行います。 ・商店街のイベントに参加 	<p>職員の質の向上</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・資格取得 ・療育会議や職員会議の実施をしています。 ・外部研修に参加し、スキルアップに努めています。
<p>主な行事等</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・避難訓練 ・季節の行事を取り入れたイベント 		